

別記第2号様式

随意契約結果一覧

課等名	契約の名称	契約年月日	契約の相手方	契約金額(円)	契約の相手方を選定した理由	摘要
総務部人事 局人事課	次期システム基本設計(要件定義)作成業務	R4.4.20	札幌市中央区北 4条西7丁目1 番地8 株式会社HBA	46,750,000円	<p>・ 人事給与システムは、給与情報システムとデータ連携を行うことにより給与計算処理等を行う道独自のシステムとして株式会社HBAが開発したものである。</p> <p>次期システムの基本設計(要件定義)においては、現行のシステムで必要な機能要件を維持するために現状分析した上で次期システムの要件を定義する必要があることから、当該システムに係る専門的知識とノウハウを有する株式会社HBAを受託業者として選定するものである。</p> <p>(地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続きの特例を定める政令第11条第1項第2号)</p>	

- 注1 この様式は、年度ごと、月ごと等、適宜区分して使用すること。
- 注2 課等ごとに公表する場合は、「課等名」欄は適宜削除して使用すること。
- 注3 「契約の相手方」欄は、契約の相手方の商号又は名称及び住所を記載すること。
- 注4 「契約の相手方を選定した理由」欄には、決定書等に記載した理由及び契約方法の根拠を記載すること。
- 注5 単価契約の場合は、「契約金額」欄に「月額〇〇円」等と記載し、「摘要」欄に「単価契約 総価額〇〇円」等と記載すること。

(別記様式4)

入札参加者指名選考過程等一覧表

1 指名選考委員会開催年月日 令和4年2月10日 9時38分から9時54分まで

2 指名選考委員会開催場所 本庁舎4階 総務部長会議室

3 委員の出席状況

委員長	総務部長	藤原 俊之	出・欠
委員	総務部次長	今田 和	出・欠
委員	人事局長	田中 仁	出・欠
委員	財政局長	古岡 昇	出・欠
委員	総務課長	高山 圭一	出・欠
委員	文書課長	宮森 隆之	出・欠
委員	税務課長	大西 陽司	出・欠

4 説明員等の状況

説明員	人事課給与服務担当長	岡本 拓司
補助者	主 査	鈴木 逸三郎

書記	総務課課長補佐	金見 貴志
----	---------	-------

5 指名選考過程等

人事課 所管

番号	契約の名称	契約の種類	指名選考基準						指名候補者数	議決の状況	指名者数	摘要
			A	B	C	D	~	Z				
1	新人事給与システム基本設計業務委託契約	委託契約	人	人	人	人	人	人	人	賛成5人 反対1人	人	特命随契
特記事項	地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令第11条第1項第2号 既契約特定役務の調達の相手方以外の者から調達をしたならば既契約特定役務の便益を享受することに 著しい支障が生ずるおそれがあるとき 政府調達適用（基準額 3,000万円）											

- 注1 「契約の名称」欄は、必要に応じ、委託業務名、工事名、購入品名及び数量等を記載する。
 注2 「契約の種類」欄は、委託、工事、物品購入、調査研究等と記載する。
 注3 「指名選考基準」欄は、指名選考基準（A～Z）に基づき、順次絞り込みを行い、その要件を満たしている者の数を記入する。
 なお、他の方法により選考する場合は、適宜、記載欄を変更し、その説明を「特記事項」欄に記載すること。
 注4 「議決の状況」欄は、指名候補者を決定する際の状況を「全会一致」又は「賛成○人、反対○人」等と記載する。
 注5 「指名者数」欄は、指名選考された者の数を記載する。
 注6 この一覧表には、指名選考委員会で審議した随意契約の参加者の指名選考過程についても同様に記載するが、選考基準（理由）を特記事項に記載するとともに、摘要欄に1者随契等と記載し表中の指名者数の記載は要しないものとする。
 注7 この一覧表は入札参加者名の公表と併せて行うこととなるため（指名競争入札にあっては入札執行時、随意契約にあっては契約締結時）、指名競争入札・随意契約ごとに、又、入札執行予定日ごとに別様式となるよう作成する。
 なお、入札執行日が未定の場合は、空欄とする。